

○こむ1会運営委員会 ボランティアセンターからの報告・連絡事項

1. 連絡事項

○ちょボラだよ！全員集合

10月7日（木）14日（木）10時～12時

会に入って活動するのはちょっと… 空いた時間にボランティアできたら… など何かしたいけどどうしたらいいか悩んでいる人、一歩が踏み出せない人の背中を押す講座です。皆さんの知り合いで活動していない方に広めていただきたいです。

○コロナ禍における活動グッズ配布について

ボランティアセンターでは、ボランティア活動助成金の財源を使い、コロナ禍のボランティア活動に必要なグッズの配布を行います。

申請用紙は、みんなボランティア9月号発送時に同封しておりますのでご確認ください。

締切は9月30日（木）です。締切後の受付はできませんので、必要なグループは必ず締切までに申込んでください。

# ちょボラだヨ! 全員集合

あいた時間で「ちょこっとボランティア」しませんか?

定員20名

参加費無料  
誰でも参加OK  
(2回連続講座)

特技はないけど...

あいてる時間がもったいない!

何ができるかわからないけど!

講座受講後は  
「ちょボラー」として  
ご登録いただき、  
様々な活動へマッチング  
をさせていただきます!

1日目(聞く!)  
10月7日(木)  
10時~12時

会場  
ぶらざこむ1

2日目(話す!)  
10月14日(木)  
10時~12時

- ①宝塚市の地域活動の概要について
- ②ボランティア活動について
- ③ゲストスピーカーのお話  
「私のボランティア活動の楽しさ」  
・サロン宝梅 野田真弓さん  
・アレルギーサークルZukalleひろば  
井上知佳さん

- ①自己診断をしてみましょう
- ②グループワーク  
「皆さんのことを教えてください」
- ③みんなで思いを語り合おう
- ④ちょボラの概要説明
- ⑤アンケート(エントリーシート記入)

## 講師のご紹介

## 関西学院大学 人間福祉学部 専任講師 柴田 学 氏



川崎医療福祉大学、金城学院大学を経て現職。専門は、社会的連帯経済、コミュニティワーク論、社会福祉学。生活協同組合コープあいち理事、国際公共経済学会の理事も務める。主な著書に『これからの社会的企業に求められるものは何か』(ミネルヴァ書房、2015年、共編著)、『なごやボランティア物語』(風媒社、2020年、共著)、『社会福祉法人はどこに向かうのか』(大阪公立大学共同出版会、2021年、共著)など。

お申込みは  
2次元コードまたは  
裏面申し込み書を  
FAXください



お問い合わせ  
宝塚市ボランティア活動センター  
TEL:0797-86-5001  
FAX:0797-83-2425  
MAIL:avolun@nifty.com

# ちよボラだヨ! 全員集合

## 参加申込書

必要事項を記入の上、FAXしていただくか、お電話  
または二次元コードにてお申込みください

お申込み

宝塚市ボランティア活動センター

TEL：0797-86-5001

FAX：0797-83-2425

情報保障（手話通訳または要約筆記）

・保育が必要な方は

9月22日（水）までにお申し出ください

お名前：

---

住所：

---

---

電話番号：

---

メールアドレス：

---

年代

10代

20代

30代

40代

当てはまるものに  
☑をつけてください

50代

60代

70代

80代以上